

## 交渉結果報告書

市長公室 人事課

**交渉内容** 休息時間廃止交渉  
**交渉日時** 平成18年9月8日(金) 16時20分~16時55分  
**交渉場所** 水道庁舎3階 会議室  
**交渉出席者** 当局側 平本人事監 塚原市長公室長  
谷口参事 寺島課長 宇野主幹 本城係長  
組合側 小野執行委員長 副執行委員長 書記長 書記次長他執行委員等 計14人

概要	休息時間廃止にかかる勤務時間変則職場について説明を行った。
組合側の主張	休息の廃止について 勤務時間が変則な職場も含め、すべての職場で休息を廃止することとなるのか。 課題のある警備員、養護教諭はどのように変更するのか。考え方を示してもらいたい。考え方が無いと各職場で論議できない。
当局の主張	勤務時間が変則な職場について、現状の勤務時間、休憩時間、休息時間について説明した。 基本的には、休息時間を勤務時間に置きかえることで考えているが、現在、個別には警備員と養護教諭に課題があることを把握している。まず、原則的な勤務時間を確定し、その後、例外的な勤務時間の取り扱いを個別職場の状況を踏まえて検討し、協議していきたい。